

2004秋のデジカメ野外研修44人参加



小椋由紀枝さん撮影

天高く身心をすっきり洗濯

素晴らしい快晴に恵まれ
10月1日浄土平へ



みんなどんな生活も今年夏の暑さは半端じゃなかったですね。それはそれとして、ITは益々盛況とのと素晴らしいと思います。パソコンはすっかり生活の中で存在感を大きくしています。世の中すべて裏表があつて六月一日の佐世保市の小学校六年生児童事件は自分のホームページを持ち、すっかりパソコンを使いこなす中で、また一面が表面化した。社会に大きなインパクトを与えた事件でした。

六月三日の新聞には社内ネットで健康管理。メールで応援、叱咤激励

もの記事が取り上げられておりました。これがコンピュータの表の顔の一つとして、日本IBMが開発、社内ネットワークワークを通じて社員の健康管理と生活習慣の改善に役立てられています。

わしもなりたやわが子のよう



町長 郷正明
本教育 国新

メール各項目の手あがりや取り取りが行なわれる期間中、対象者には順調ですか、がんばってくださいなどの応援や叱咤激励のメッセージが届けられる。実験段階では予想以上の効果があつたとか、メールの頻繁なやり取りを通じて「がんばった」という充足感が得られ、最大の特徴はやり取りのほとんどがメールで済むため、少ない人数で多くの社員に励みを与えられること、小さい

会員紹介

健康とパソコン

息子が「今はパソコンの時代だ」と云ってノートパソコンを買ってくれました。

買って買ったからにはある程度まで使いこなせるようになりたいと思っていた所、豊蔵研ITサロンのことを知り、本年四月より入会させていただきました。会員は六十歳以上の方が殆どと思われませんが、年齢を偽って会員登録しているのではないかと、思われるほど若々しく、活気溢れる教室の雰囲気が強く感じられました。

パソコンは初めてで、Qマシ入力から教えて頂きましたが、今後も基本を勉強し皆さんのレベルに追いつきたいと思っております。楽しくパソコン教室へ行けるのも健康のお陰です。健康を維持するには三つの事が大切だと思えます。脳の健康、身体の健康、心の健康です。パソコンは脳の活性化には最適です。身体機能は年々低下するので、老化現象の進行を少しでも遅らせたいとスポーツを行っています。心の健康は、人との交流を大切にして心豊かな生活を心がけています。これからパソコンで脳の健康増進を図りたいと思っておりますので、「指導員」をお願いいたします。



田部 佐

急に私一人取り残された様な寂しい思いがしました。四月に佐藤和子さんに紹介されてすぐパソコン教室に入会しました。早くあれもこれも憶えたいと、先生方や先輩に随分親切に教えていただきました。教室でならったことを家に帰って予習復習。今ではパソコンを開けない日はほとんどありません。

五月にインターネットが出来るようになり、毎夜暇だったので、二ユーアから始めて楽しんでおります。特にメールが送信出来た時は喜んでいただきます。まだまだ未熟ですので、スライドショー、何度も教えていただいているのですが、もう少し出来るようになるまで、間がかりそうです。

今迄、随分たくさん習い事しましたが、何をやるも続かない私です。奥の深いパソコンだけは続けて行きたいと思っております。これからもう一歩指導をお願いいたします。

夢を育む ITサロン

花の4月に入会して早や紅葉の話も出てくる頃となりました。私のパソコンとの出会いは平成一〇年東公民館での初級者講習会が初めてでしたが、身に付かず、ワープロ代わりのゲームが主になっていました。今年になって他のクラブで一緒になった人から、豊蔵研ITサロンの話が出て、一箕公民館に行ってみようと思つたので、会場一杯の大勢の人達が画像を出したり絵画を楽しんだりして居る「ワーワー」、この人達は上級者でも付いて行けない、と思ったもので、午前中は初級者講座と聞き、幼稚園児が小学校に行くような、大丈夫かな、何時まで続くかな、など疑心暗鬼で入会させて貰いました。

誘ってくれた知り合った人が居ると言つたのは心強いものです。スタッフの方も揃って忙しい処をせがんで教えて貰つたりして居ますが、このITサロンに来る人は、人の苦しみを理解して下さる方が多く、親切に教えて頂けるので心強く、老化著しいこの私でも付いて行けるかなと希望が出て来ました。野外研修など

もあつて、夢があり楽しく生活に潤いを感じている此頃ですが、忘れる事が多いので何もかもと急がず、純粋の如き歩みを進みますので宜しくお願い致します。

我が田に水を引くことをお許し願いたい。前号12号から会報編集委員会が「わいわい21」の発行を担当している。同時にちよつとなじみのない言葉かもしれないが、「電子編集会議」という試験的方式で編集を試み中だ。

編集会議といえは、日時、場所を決めて担当者が集まりお互いに意見を出し合い議論百出するのが通例である。でも、会を重ねても結論が出ずじまいだったりして意外と効率が悪い。

そこで我々編集委員は各自電子メールで企画、取材、執筆、編集方針等を「話し合い」、それぞれ担当を決め発行にこぎつけた。この方式で電子編集会議と名付けてみた。

ちなみに一同が顔をそろえる編集会議に換算すると、10回は開いた勘定。でも委員全員が実際に集まったのは、「無回」である。パソコンによる会議はスピーディーに運び豊蔵研の成果の一つと自負している。

「知恵を出し合い輝く会報」。会報編集委員会のキャッチフレーズである。輝く会報のためにぜひ皆さんの遠慮のない声をお待ちします。

会員紹介(続き)

平成一六年九月現在 七十五名
敬称略(会員番号順)

会員番号三九 田崎 信也 堤町	会員番号四〇 坂内 隆允 城北町	会員番号四一 齊藤 静子 中央二丁目	会員番号四二 佐川 康雄 和田	会員番号四三 高久 利美 坂下町	会員番号四四 渡部 邦男 建福寺前	会員番号四五 長命 久枝 天神町	会員番号四六 小椋由紀枝 門田町	会員番号四七 岩沢 喜子 東山町	会員番号四八 勝田 信子 門田町	会員番号四九 鈴木 美英子 建福寺前	会員番号五〇 佐野 厚子 本町	会員番号五一 堀 篤子 建福寺前	会員番号五二 佐藤みや子 堤町	会員番号五三 成田 和子 堤町	会員番号五四 舟窪 伸男 堤町	会員番号五五 羽生田ミツ子 居合町	会員番号五六 塚原美保子 米代	会員番号五七 新井田滋雄 一箕町	会員番号五八 長嶺 賢一 高田町	会員番号五九 高橋紀美子 天神町	会員番号六〇 坂内 寛 天神町	会員番号六一 田部 佐 一箕町松長	会員番号六二 梶内 秀子 蚕養町	会員番号六三 渡部 新蔵 堤町	会員番号六四 佐々木 弘 東山町	会員番号六五 歌川 貴代 神指町	会員番号六六 伊藤 輝雄 居合町	会員番号六七 太田 悦子 天守寺町	会員番号六八 佐藤 智子 堤町	会員番号六九 山口 克子 天神町	会員番号七〇 片山 栄 本町	会員番号七一 山口 守彦 天神町	会員番号七二 半沢小夜子 城西町	会員番号七三 田崎 勝 中央一丁目	会員番号七四 関本 ヨシ 門田町黒岩
-----------------------	------------------------	--------------------------	-----------------------	------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	--------------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	-------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	-----------------------	------------------------	----------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	--------------------------